広報やながわ
柳川
Public relations magazine

4／1
2020.No.361

広報やながわ　令和２年４月１日号　No.361

●発行　柳川市／〒832-8601 福岡県柳川市本町87-1
●編集　総務部企画課広報広聴係（直通）☎0944-77-8425　FAX74-5520
●URL https://www.city.yanagawa.lg.jp/　●e-mail kouho@city.yanagawa.lg.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

市の未来はどうなるの？
総合計画・後期基本計画を策定

市は、「第２次柳川市総合計画・後期基本計画」を策定しました。計画書や計画を簡単にまとめた概要版は、市内のコミュニティセンターや図書館、小中学校で見ることができます。

CONTENTS

所信表明	02
今年度予算	04
子育てサポートセンターなど	08
高校生広報部	18
ふるさとイベント大賞受賞など	20
子育て掲示板、もちふみデビュー	22
お知らせ掲示板	24
大河ドラマ、新市史抄片	30

柳川探求 No.1

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。

【右】金澤翔子美術館第８回書き初め展の高校生部門で全国１位となった作品「慶雲」【上】商業施設のイベントで堂々と揮毫

思いを込めた筆文字で仲間とともに全国優勝を目指す　森 翔子 さん（17歳・坂本町）

全国から1458点の応募があった金澤翔子美術館第８回書き初め展。金澤さんへの思いを込め力強く書き上げた、森翔子さんの作品「慶雲（けいうん）」が高校生部門で１位となり、福島民友新聞社賞に輝きました。

森さんが、書道を始めたのは小学校２年生のころ。友達が通っていた書道教室に興味を持ったのがきっかけでした。今年の４月からは、大牟田北高校の３年生となり、同校書道部のキャプテン（部長）として平日は放課後、土日は朝から晩まで書道の練習に明け暮れています。また、元気で明るい性格の森さんは、キャプテンとして部をまとめる一方で、場を盛り上げるムードメーカーとしても欠かせない存在です。

今年１番の目標は、毎年夏に開催される「全国書道パフォーマンス甲子園」で仲間とともに優勝すること。全国の高校生がさまざまな衣装に身を包み、6分間という限られた時間の中で、演技をしながら大きな紙に揮毫（きごう）します。昨年は、縦書きが常識とされた同大会で、全国初の横書きを大胆に採用。また、演技の振り付けも森さんが担当し、一文字一文字に思いを込めた作品を書き上げ、初出場で４位という快挙を成し遂げました。「今年は、それを上回る新しいアイデアを考え、悲願の初優勝を目指したい」と森さんは意気込みを語ります。

また、その影響もあってか各地の商業施設や美術館などのイベントに出演。迫力のパフォーマンスを書道部の仲間とともに披露し、その活躍の場を広げています。

編集後記。

我が家では、資源ごみの分別を担当する私。空き箱を畳んだり、ペットボトルのラベルはがしなど、ほぼ毎日分別している。たまにキャップ付きビンのキャップがなかなか外れず、悪戦苦闘。外し終わって気が付くといつも手が傷だらけに。外れやすいキャップの普及を切に願う。〈規之〉

柳川観光大使
大淵盛人九段の次の一手

柳川観光大使で、公益財団法人日本棋院常務理事の大淵盛人さんによる新コーナー「大淵盛人九段の次の一手」が来月１日号から始まります。教育やまちづくりのツールとしても注目されている囲碁の魅力を詰碁問題などを通じて伝えてもらいます。

令和２年度 金子市長の

所信表明

行政と市民がともにまちづくりを行い 水と人とまちが輝く柳川を目指す

金子健次市長は２月25日、令和２年第１回柳川市議会定例会で、令和２年度の市政運営に臨む所信を述べました。内容を要約して紹介します。

昨年は福岡県と西日本鉄道株式会社との共同で、西鉄柳川駅前周辺整備事業を実施することと致しました。

掘割を二ツ川から西鉄柳川駅西口まで引き込み、駅からすぐに川下りを楽しめるように、乗船場を整備いたします。また、周辺の広場や道路の整備を市が、飲食・物販・観光案内機能などを持つ、柳川らしい、にぎわいのある交流施設を西日本鉄道株式会社が建設されます。整備完了は、令和6年度を予定しています。

また、航空機の佐賀空港への着陸経路が、3月26日から見直されることになりました。昨年6月、国土交通大臣あてに提出した「佐賀空港の西側海上からの計器着陸装置の設置要望」に対し回答されたものです。着陸経路の見直しにより、市上空を通過する回数は、着陸回数全体のおおむね5％以下へと大幅に減少します。

また、平成16年度より着手され、地元の理解・協力のもと、平成27年度から始まった中島地区の築堤工事が、浦島橋から下流部の土堤にかけて、完成致しました。昭和30年代に築造されたコンクリート製の堤防を土堤にする事業で、これにより、流域住民の防災・安全性が大きく向上しました。

一方、7月から8月にかけての台風や記録的な豪雨により、倒伏や潮風による塩害、冠水による湿害など、米、大豆を中心に甚大な被害が発生しました。また、有明海への流木の流出など、水産業へも大きな被害が生じました。

市といたしましては、いち早く復旧して頂くためにも、国・県などの補助事業への対応、更に福岡県農業共済組合に出向き、迅速な対応をしていただけるよう緊急要請書を提出してまいりました。今後とも、大雨時の内水氾濫の対策として、大雨が予想される場合には、事前に水路内の水位を下げ、また、排水ポンプを活用するなど、できる限りの対策を行って参ります。

それでは、第2次柳川市総合計画の将来像「水と人とまちが輝く 柳川」を実現するための政策目標である「ひとづくり」「まちづくり」「ふるさとづくり」「しごとづくり」に合わせ、私の施策の一端を述べさせていただきます。

1 若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じる「ひとづくり」

【子育て】▽妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行い、母子保健事業と子育て支援事業の一体的な実施を図るため、子育て支援課内に「子育て世代包括支援センター」を設置▽妊娠・出産・子育て期の保健情報を簡単に入手できるスマートフォンを活用した母子手帳アプリの導入▽赤ちゃんの体のことやお母さんの心と体の心配ごとについて、小児科医による相談や助産師による母乳ケアなど、安心して子育てができるように産院退院直後から支援する「ゆりかごサポート」の実施▽老朽化が進んでいる柳城児童館に代わり、新たな地域子育て支援拠点施設を整備▽放課後児童クラブの慢性的な支援員不足を解消するため、処遇改善を行うことで支援員の安定的な確保を図る

【学校給食】学校給食費の公会計化により、学校や保護者の集金による負担軽減や事務の透明化を図る

2 水郷柳川の風情や快適さに共感し、人を惹きつける「まちづくり」

【都市計画】▽名勝水郷柳河の指定地を含む西鉄柳川駅周辺および沖端水天宮周辺の掘割や道路の改修整備、夜間景観づくりの推進▽立花いこいの森公園にホタルが飛び交う環境の整備

【生活環境】▽可燃ごみの排出量抑制を図るため、資源物の分別を促進

【防災】▽中層建築物などの火災対応および高所からの放水も可能となる13ｍブーム付多目的消防ポンプ自動車の購入▽防災行政無線の音声が聞こえない地点に屋外拡声子局を増設

3 柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つ「ふるさとづくり」

【生涯学習】▽立花宗茂が柳川に再封（さいふう）されて400年の節目に当たるため、立花家資料館と共同で立花宗茂再封400年記念特別展「宗茂再封！」を開催▽経年により劣化した郷土の歴史文化財案内板の改修▽新たな文化交流拠点となる市民文化会館の開館に合わせ、文化振興などの拡大に向けた事業を展開

4 柳川の地域資源や産物を誇れる「しごとづくり」

【観光】▽観光の新たな価値創造のために、観光振興を図り地域経済効果を高める対策に取り組むため、推進母体となる観光プラットフォーム（仮称）の組織を構築

【農業】水田農業における担い手不足、高齢化を踏まえICT技術を活用したスマート農業機械の導入により、経営規模の拡大省力化、生産者の所得向上

【水産業】漁協が整備する共同利用施設である海苔網冷凍保存冷蔵庫や冷却設備、佃煮加工施設などの共同利用施設の推進

今年は、第2次柳川市総合計画の後期基本計画と第4次柳川市行財政改革大綱のスタートの年であります。

本市のこれからの大きな課題である子育て環境、雇用の場の確保などに対する解決策として、ふるさとづくり、ひとづくり、まちづくり、しごとづくりという4つの柱に沿って、長期的かつ総合的な行政運営を図り、その実現に向け、事業を進めて参ります。

一方で、人口減少や少子高齢化に起因した行政需要は拡大、多様化しており、暮らしの安全安心の取り組みや地方創生に向けた取り組みなどを、地域の実態に則して推進していく必要があります。このため、限りある資源を最大限に活用し、迅速かつ的確に応えていくとともに、持続可能な財政運営を維持し、本市を取り巻く状況や時代の潮流に対応しながら取り組んで参ります。

行政と市民の皆様がともに汗をかき、ともにまちづくりを行うことで、柳川市の将来像「水と人とまちが輝く 柳川」を達成できると思います。

今後とも、どうか市民の皆様、議員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

藤吉公園の桜

予算を「家計」に例えたら

市の予算を10万分の1の「32万5000円」として、1か月の家計簿に置き換えてみると、以下のようになります。

収入（かっこ内は予算科目）	金額
基本給（市税、使用料、手数料など）	7万9000円
諸手当（地方交付税など）	8万6000円
親からの仕送り（国県補助金など）	9万8000円
銀行からの借入（市債）	4万6000円
預金の取り崩し（繰入金）	1万4000円
先月の残金（繰越金）	2000円
合計	32万5000円

支出（かっこ内は予算科目）	金額
食費（人件費）	5万円
医療費、教育料など（扶助費）	8万1000円
水道光熱費、物品購入費用（物件費）	3万7000円
家や車などの修理、電気製品などの購入費用（維持補修費、普通建設事業費）	6万1000円
家族への仕送り、自治会費など（繰出金、補助費など）	5万7000円
借入金の返済（公債費）	3万2000円
友達に貸すお金（貸付金）	4000円
雑費（その他）	3000円
合計	32万5000円

主な歳入

□市税
前年度の収納見込み、税制改正などを勘案し、前年度に比べ、1億1420万円増の63億8281万円を計上しています。

□地方交付税
前年度に比べ、2000万円減の83億3000万円を計上しています。

□市債
みやま市と共同で進めている一般廃棄物処理施設整備事業の進捗や、消防施設整備事業、水郷柳河掘割地区整備事業などにより、前年度に比べ、3670万円増の46億5690万円を計上しています。このうち、合併した市町村に限り特例として認められる合併特例事業債は、15億2120万円です。

主な歳出

【性質別】
義務的経費は前年度に比べ、1億8885万円増の162億6863万円を計上しています。

□扶助費
子育て支援や障がい者支援などの経費が増加したことにより、前年度に比べ、1億3189万円増の80億8400万円を計上しています。

□人件費
会計年度任用職員制度運用に伴う報酬減少（謝礼、委託料へ移行）により、前年度に比べ、667万円減の49億7717万円を計上しています。

□普通建設事業費
市民文化会館整備推進事業や新火葬施設整備等事業の予算計上額が減少した一方で、一般廃棄物処理施設が、建設事業の本格化により大幅に増額しています。総額は、前年度に比べ、3億7911万円減の59億1978万円を計上しています。

□物件費
学校給食費の公会計化や小学校教育に必要な指導書などの購入により、前年度に比べ、2億1466万円増の37億6922万円を計上しています。

【目的別】

□民生費
保育所や認定こども園の利用者増加や保育士の勤務環境改善のため、保育資格を持たない保育補助者を雇い上げる市内保育所などへ補助金などを支給。前年度に比べ、2億8061万円増の126億3896万円を計上しています。

□衛生費
一般廃棄物処理施設整備事業の進捗に伴う事業費を増額。また、ごみ排出量の1割削減を目指し、電動生ごみ処理機購入に対する補助や啓発グッズ、看板の作成、回収ボックスの設置補助などにより、前年度に比べ、6億9196万円増の35億2395万円を計上しています。

□土木費
社会資本整備総合交付金を活用した水郷柳河掘割地区整備事業を新たに計上。また、高橋中牟田線道路整備事業の進捗に伴う事業費の増額などにより、前年度に比べ、2億1058万円増の23億4487万円を計上しています。

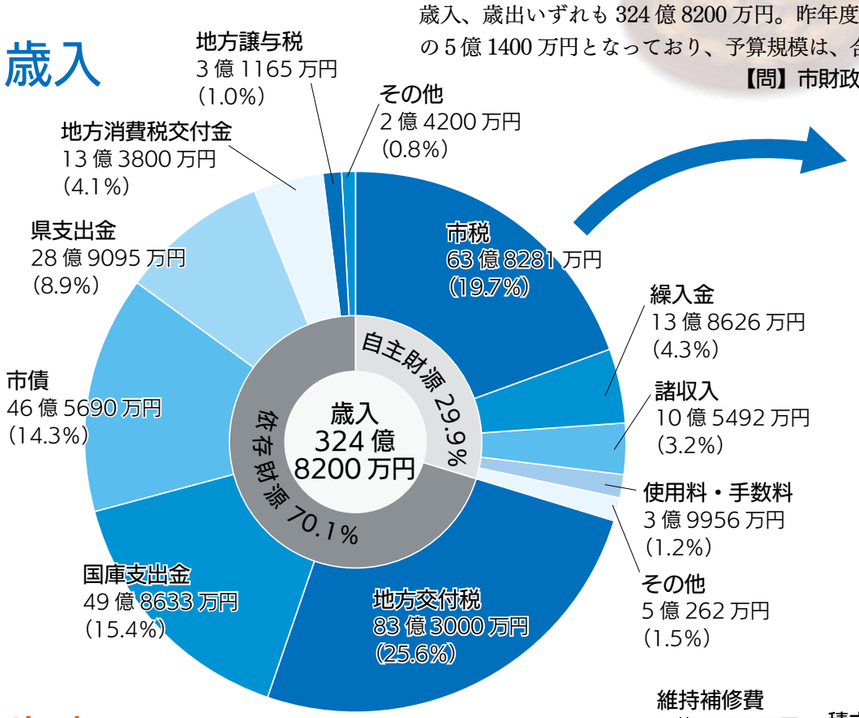
令和２年度一般会計予算

合併後最大の324億8200万円を計上

令和２年度の柳川市一般会計予算が３月の市議会定例会で可決・成立しました。今年度は、第２次柳川市総合計画の後期基本計画に掲げる４つの政策目標を実現するための各施策に予算を重点化しました。予算総額は歳入、歳出いずれも324億8200万円。昨年度当初予算に比べて1.6%増の５億1400万円となっており、予算規模は、合併後最大となりました。

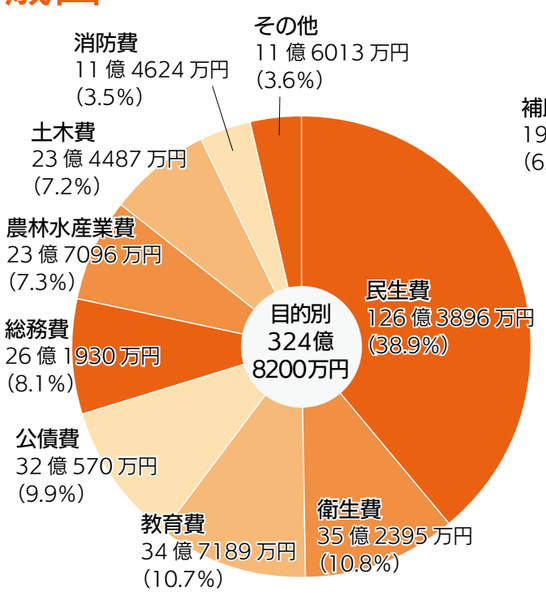
【問】市財政課財政係（☎77・8432）

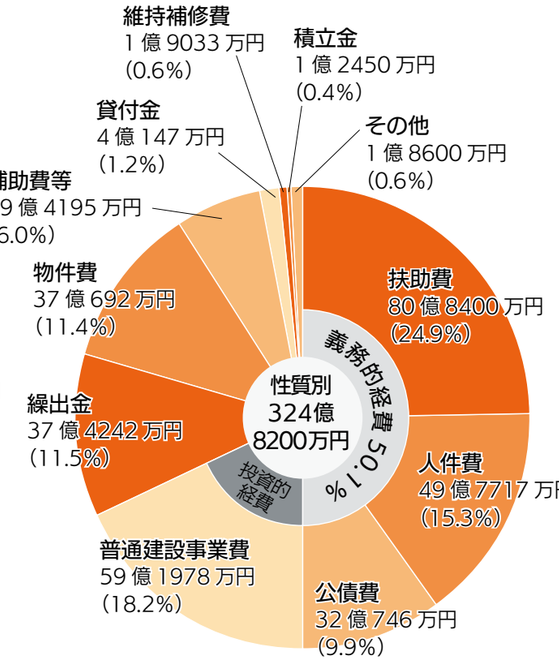
歳入



市税の内訳
市民税
29億1550万円
固定資産税
28億1790万円
市たばこ税
3億8500万円
軽自動車税
2億5800万円
その他
641万円

歳出





施策の柱となる今年度の主な事業

若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じる ひとづくり

▶学校給食費の公会計化　２億 8021 万円（新規）

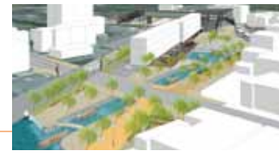
集金が負担になっているとの保護者の声や、文科省が示している公会計化を進める方針も踏まえ、私会計で処理していた学校給食に係る予算を、令和２年度から市の一般会計に組み入れ公会計化。保護者負担の軽減と会計処理の適正化を図ります。

▶母子手帳アプリ導入事業　60 万円（新規）

子育てしやすい環境をつくるため、妊娠・出産・子育て期の情報提供の方法として、スマートフォンアプリによるサービスを提供します。

▶産後ケア事業　141 万円（新規）

出産し、退院した直後から３か月までの赤ちゃんとお母さんを対象に、小児科医と助産師による相談会を毎月開催することで、母子の心と体をサポートします。



水郷柳川の風情や快適さに共感し、人を惹きつける まちづくり

▶水郷柳河掘割地区整備事業　１億 8627 万円（新規）

広域拠点であり、市の玄関口である西鉄柳川駅周辺地区、観光拠点である沖端水天宮周辺地区などの拠点機能強化や、柳川らしい景観整備を通したさまざまな取り組みを行い、市街地の賑わいを創出します。

▶柳川市可燃ごみ減量作戦プロジェクト事業　1342 万円

ごみ排出量の１割削減を目指し、電動生ごみ処理機購入に対する補助や啓発グッズ・チラシの作成を行います。また、ごみの減量化に向け、パンフレットや看板の作成、回収ボックスの設置補助を行います。

▶掘割の夜間景観整備事業　1197 万円（新規）

福岡県宿泊税交付金や国の社会資本整備総合交付金などを活用して掘割の夜間照明を整備し、魅力ある景観を創出します。新規演出と既存照明の改善を合わせ 12 カ所を整備する計画で、令和２年度は城堀水門、弥兵衛門橋周辺など５か所を予定。これにより、夜の川下りの活性化、宿泊客増加などの効果が見込めます。

柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つ ふるさとづくり

▶立花宗茂再封 400 年記念特別展「宗茂再封！」210 万円（新規）

立花宗茂が旧領柳川へと復帰して 400 年の節目の年を迎えるにあたり、12月初旬～来年２月初旬にかけて、立花家資料館と共同で特別展を開催します。

▶ＮＨＫ大河ドラマ招致事業　650 万円

ＮＨＫ大河ドラマの招致を目指し、引き続き招致委員会などと一緒に招致活動を行います。また、令和２年度からは福岡県との合同事業「立花宗茂公 柳川再封 400 年記念イベント」を市内で開催するなどの招致活動を行います。

▶市民文化会館普及促進事業　1500 万円（新規）

12 月 20 日の開館から令和４年度までを文化会館の普及促進の強化期間と位置づけ、文化会館自主事業実行委員会を主体とした文化振興などの拡大に向けた事業を展開します。

柳川の地域資源や産物を誇れる しごとづくり

▶漁協共同利用施設整備事業補助金 2412 万円（新規）

漁協が整備する共同利用施設（冷却設備、佃煮加工施設等）に補助金を交付することで漁業振興を図ります。

▶観光プラットフォーム（仮称）構築事業　1050 万円（新規）

柳川観光の新たな価値創造のため、観光協会を中心とした民間による中間支援組織である観光プラットフォーム（仮称）構築を目指します。

▶スマート農業推進事業費補助金　440 万円（新規）

水田農業における担い手不足や高齢化を踏まえたＩＣＴ技術によるスマート農業機械の導入により、経営規模の拡大省力化、生産者の所得向上を図ります。

合併特例債は８事業に 15 億 2120 万円を活用

平成 17 年３月 31 日までに合併申請を行い、平成 18 年３月 31 日までに合併した市町村に特例として認められる合併特例事業債は、15 億 2120 万円を借り入れ、排水路整備事業や道路整備事業など、以下の８事業に活用する予定です。なお、この合併特例事業債は、元利償還金の 70％が地方交付税として交付される財政的に有利な地方債です。

合併特例事業債（市債）

橋本集会所建設事業	300 万円
地域子育て支援拠点施設整備事業	560 万円
新火葬施設整備等事業	2350 万円
排水路整備事業	２億　740 万円
道路整備事業	４億 4500 万円
三橋筑紫橋線都市計画街路事業	１億 2350 万円
水郷柳河掘割地区整備事業	9290 万円
市民文化会館整備推進費	６億 2030 万円
合計	15 億 2120 万円

基金・市債残高の推移（一般会計）

基金残高

※ R1・２年度は見込額

年度	基金残高	うち財政調整基金
H28	118 億円	56 億円
H29	124 億円	56 億円
H30	129 億円	60 億円
R1	122 億円	52 億円
R2	110 億円	42 億円

市債残高

※ R1・２年度は見込額

年度	市債残高	うち臨時財政対策債
H28	307 億円	122 億円
H29	301 億円	122 億円
H30	313 億円	122 億円
R1	348 億円	119 億円
R2	365 億円	116 億円

※令和２年度末の市債残高約 365 億円のうち約 274 億円は、交付税により補填（ほてん）されます。

特別会計

特別会計は、特定の事業のために、特定の歳入、歳出を一般会計とは区別して経理する会計です。市には４つの特別会計と２つの企業会計があり、それぞれの会計の歳入、歳出予算額（１万円未満四捨五入）は次のとおりです。

特別会計		予算額	内容
国民健康保険特別会計		89 億 2377 万円	自営業者や農漁業者など、国民健康保険加入者の医療費を支払う会計。**【主な歳入】**国民健康保険税 17 億 6858 万円、県支出金 62 億 9549 万円 **【主な歳出】**医療や出産育児一時金などの保険給付費 61 億 1278 万円、国民健康保険事業費納付金 25 億 7459 万円
後期高齢者医療特別会計		10 億 9800 万円	75 歳以上の高齢者の医療費の支払いは、県内の全市町村が加入している県後期高齢者医療広域連合で実施。**【主な歳入】**保険料７億 4042 万円、一般会計からの繰入金３億 5151 万円 **【主な歳出】**同連合に支払う納付金 10 億 7081 万円
住宅新築資金等特別会計		63 万円	住宅新築資金等の貸付事業は終了。現在は、貸付金の回収事務、事業を行うために借りていたお金を返すための事務を実施
公共用地先行取得等特別会計		１万円	公共事業を円滑に進めるため、用地を先行取得するときに活用する会計。活用に備えて歳入、歳出とも 5000 円だけを計上
水道事業会計【企業会計】	収益的収入	14 億 7706 万円	**【主な収益的収入】**水道料金 13 億 1129 万円 **【主な収益的支出】**県南水道企業団から水を買うための費用５億 3759 万円、人件費 9591 万円 **【主な資本的収入】**事業を行うために借り入れる企業債６億 780 万円 **【主な資本的支出】**配水管の布設替えに要する工事費など７億 6125 万円、企業債の償還金２億 3820 万円
	収益的支出	14 億 4961 万円	
	資本的収入	６億 3880 万円	
	資本的支出	10 億 5881 万円	
下水道事業会計【企業会計】	収益的収入	８億 6192 万円	**【主な収益的収入】**下水道使用料１億 6570 万円 **【主な収益的支出】**下水処理施設維持管理費 9868 万円、人件費 5986 万円 **【主な資本的収入】**事業を行うために借り入れる企業債１億 7620 万円 **【主な資本的支出】**公共下水道整備費２億 9950 万円、企業債の償還金４億 788 万円
	収益的支出	８億 4906 万円	
	資本的収入	３億 5149 万円	
	資本的支出	７億　938 万円	

第2次柳川市総合計画・後期基本計画策定

市が目指す将来像の実現のため4本の柱で事業を推進

■総合計画の概要

水と人とまちが輝くやながわ

ふるさとづくり	歴史的な文化遺産でもある掘割など「ふるさと」の歴史や文化、風土に誇りや愛着を持つことで郷土愛を育む
ひとづくり	若い世代が柳川で子どもを産み育てる環境を充実させることで、健やかな「ひと」を育む
まちづくり	市民はもちろん市外の人も住みたいと思える「まち」にするため、水郷柳川の風情や快適さを感じる生活環境を整備
しごとづくり	「しごと」の安定や柳川の特徴を生かした地域資源や産物を磨き、産業の活性化を図ることで雇用やお金を生み出す

全ての計画の基礎

総合計画とは、市の最上位となる計画で、全ての施策がこの計画に沿って行われます。今回、これまでの現状や課題、社会経済情勢を踏まえ、2020年から2024年までの5年間のまちづくりの方向性と目標を示した「第2次柳川市総合計画・後期基本計画」を策定しました。合わせて、この計画を側面から支えるものとして、第4次柳川市行財政改革大綱も策定しています。

人口減少がもたらす悪循環

市の人口は1960年の8万6888人をピークに、2015年には6万7777人まで減少しています。この人口減少は今後さらに加速し、毎年約800人ずつ減り、20年後の2040年には4万7696人まで減少すると予測しています。人口が減ることは、労働力不足や税収の減少につながります。その結果、まちの活気や活力がなくなり、さらなる人口の減少につながっていくという悪循環に陥ることになります。

総合計画の4つの柱

今回策定した後期基本計画は、この悪循環を防ぐために、「ふるさとづくり」と「ひとづくり」、「まちづくり」「しごとづくり」の4つの柱に沿って計画を進めていくものです。この計画を進めることにより、人口減少を和らげ、市が目指す将来像である「水と人とまちが輝くやながわ」を実現します。また、1年ごとに施策の進み具合を客観的な目線で確認し改善することで、より効果的に事業を進めていきます。

この計画書は、市内のコミュニティセンターや図書館、小中学校などに配置しています。また、市公式サイトでも見ることができます。

【問】市企画課総合戦略推進係（☎77・8179）

総合計画審議会委員と行財政改革推進委員を募集します

●**任期（共通）**　委嘱の日から2年
●**報酬（共通）**　会議1回につき4000円
●**応募方法（共通）**　4月28日（火）までに、市役所各庁舎やコミュニティセンターにある応募用紙に記入し申し込んでください。電子メールでも応募できます。
●**応募資格（共通）**　①市内に居住または通勤、通学している満18～60歳の人②平日の昼間に開催する会議に参加できる人③市の審議会などで現在2つ以上の委員をしていない人

総合計画審議会委員

総合計画の事業の進捗（しんちょく）確認や効果などを審議する委員を募集します。

●**募集人数**　女性3人
●**会議**　今年度は4回程度を予定（1回2時間程度）

行財政改革推進委員

時代に合った業務の見直しや市民と共に考えるまちづくりの進め方、持続可能な財政運営、職員の能力向上などの効率的な行政運営を目指す行財政改革大綱について、進捗の確認や市民の視点に立った意見を交わす委員を募集します。

●**募集人数**　2人程度
●**会議**　今年度は6回程度を予定（1回2時間程度）

【申】市企画課総合戦略推進係（☎77・8179、FAX74・5520、電子メールkikaku@city.yanagawa.lg.jp）

妊娠・出産・子育ての相談は子育てサポートセンターへ

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援に取り組みます

子育てには不安や悩みがつきものです。「かわいい」という気持ちだけでは乗り越えられないこともあります。何でも気軽に相談してください。

子育て世帯をとりまく環境

近年、少子化や人との結びつきが薄れつつある社会環境の中で、身近に相談する相手がいない、子育ての仕方がわからないといった理由から育児に対する不安や負担感、孤立感を覚える親が増えています。また、出産後はホルモンバランスの変化により精神的に不安定になりやすく、出産した女性の10人中1人に産後うつの症状が現れると言われ、育児不安やストレスがそのリスクを高めるとも言われています。

あなたの子育てを応援します

これらの課題を踏まえ、4月から市子育て支援課は現在ある3つの係（相談係は「こども相談係」に係名を変更）に母子包括支援係を加えた4つの係とし、新たに「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合拠点」の機能を備えて専門職を配置するなど体制を拡充。「柳川市子育てサポートセンター」（通称）として妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援に取り組んでいきます。

■子育て世代包括支援センター（母子包括支援係）とは

子育て世代包括支援センターでは、予防的な観点から全ての妊産婦や乳幼児、その家庭などを対象に情報提供や相談対応、支援などを行います。

■子ども家庭総合拠点（こども相談係）とは

小学生から18歳までのお子さんや若年の妊産婦、養育支援を必要とする家庭などについて、関係機関と連携して包括的、継続的な支援を行います。

【問】市子育てサポートセンター（柳川庁舎1階子育て支援課☎77・8521）

■4つの係の概要

母子包括支援係（☎77・8170）

●事業内容
▷母子健康手帳交付や乳幼児健診に関すること
▷マタニティセミナーや赤ちゃんサロン、離乳食教室、親子教室など
▷妊産婦の産前産後の体や心に関する相談
▷乳幼児の発育や発達、栄養、健康に関する相談
▷不妊治療費助成に関すること

こども相談係（☎77・8524）

●事業内容
▷18歳までのお子さんや子育てに関する心配ごと相談
▷養育支援の必要な家庭へ、助産師や保育士が訪問
▷児童虐待相談、要保護児童を含む家庭への支援
▷離婚やDVなどに関する相談
▷母子生活支援施設に関する相談
▷里親制度の促進
※全て秘密は厳守されます。

児童家庭係（☎77・8522）

●事業内容
▷児童手当や児童扶養手当、特別児童扶養手当に関する事業
▷子育て短期支援事業（ショートステイ事業、トワイライトステイ事業など）
▷多胎児の育児などを支援するエンゼルサポーター事業
▷給付金や貸付金の相談などのひとり親家庭の支援事業

子育て支援係（☎77・8523）

●事業内容
▷保育所や幼稚園、認定こども園などへの入所相談、入所決定、保育料の算定など
▷つどいの広場など地域子育て支援拠点事業に関すること
▷学童保育所に関すること
▷子ども・子育て会議に関すること

住宅用太陽光発電システム設置費を補助

４月１日（水）から申請受付開始

市は、市民の再生可能エネルギー利用促進のため、住宅に太陽光発電設備を設置する個人を対象に補助を行います。

●**補助金額**　太陽光発電システムの最大出力値１kw当たり２万円、上限８万円

●**対象者**　市内で自分が住むための住宅（店舗、事務所などとの併用可）に10 kw未満の同システムを設置する人や未使用の同システムが設置された自分が住むための住宅を購入する人で、次の全ての要件を満たす人

▷同システムの設置工事完了（電力会社と電力受給を開始）後、１か月以内、または来年３月25日のいずれか早い日までに実績報告書を提出できる人▷市に住民登録をしている人、または住民登録する予定の人▷市税（国民健康保険税を含む）の滞納がない人

※すでにこの制度で補助を受けた、あるいは市からの交付決定前に工事を着工したり、設置済みの建売住宅を

引き渡されたりした場合、補助金は交付しません。

●**申請方法**　４月１日（水）から、柳川庁舎２階生活環境課環境係へ書類一式を直接提出（郵送不可）。書類は同係や市公式サイトから入手できます。

【問】市生活環境課環境係（☎77・8485）

児童手当の手続きは15日以内に

公務員に就職・離職の場合も手続きを

中学校卒業までの児童を養育している人に支給される児童手当は、子どもが生まれたり、他の市区町村から転入した場合、その翌日から15日以内に手続きが必要です。自営業や会社員などの場合は、現住所の市区町村に申請してください。

一方、公務員や臨時的任用職員などの場合は、勤務先から児童手当が支給されるため、その勤務先に申請する必要があります。特に次の場合は、その翌日から15日以内に勤務先と市子育て支援課に届出・申請をしてください。

▷公務員や臨時的任用職員などになった場合

▷退職などにより、公務員や臨時的任用職員などでなくなった場合

▷公務員や臨時的任用職員などで、勤務先の官署に変更がある場合

※申請が遅れると、原則、遅れた月分の手当が受けられなくなりますので、注意してください。

【問】市子育て支援課児童家庭係（☎77・8522）

４月から支給される手当額を見直し

児童扶養手当と特別児童扶養手当

４月から、児童扶養手当と特別児童扶養手当の手当額が下表のとおり変わります。

■４月からの児童扶養手当、特別児童扶養手当の月額

児童扶養手当	**児童１人の場合＝１万180円～４万3160円**（変更前１万120円～４万2910円） ※児童２人のときは5100円～１万190円加算、児童３人以上のときは１人増えるごとに3060円～6110円加算されます。 ※所得額に応じて手当額は異なります。
特別児童扶養手当	**▶重度障害児（１級）＝５万2500円**（変更前５万2200円） **▶中度障害児（２級）＝３万4970円**（変更前３万4770円）

※各手当とも、定められた額以上の所得があるときは支給されません。

【問】市子育て支援課児童家庭係（☎77・8522）

愛犬への予防注射は飼い主の義務です

４月21日から狂犬病予防注射を開始、愛犬の登録も忘れずに

市と県南筑後保健福祉環境事務所は、令和２年度の愛犬の登録と、狂犬病予防注射を実施します。登録は犬の生涯に１回行い、生後91日以上の犬への狂犬病予防注射は、必ず毎年１回受けてください。

●**予防注射の手数料**　１頭につき３１５０円。支払いは左表の各会場でお願いします。なお、初めて登録する犬は、登録手数料が１頭につき３０００円加算されます。

※登録済みの犬の飼い主には、市から案内のはがきを送ります。会場には必ずはがきを持ってきてください。どの会場でも予防注射ができますが、左表の日程で都合がつかないときは、次の動物病院でも登録と予防注射ができます。

▽やまもとペットクリニック（藤吉☎74・4175）

▽デイジー動物病院（本町☎74・5551）

▽ブービー動物病院（白鳥☎72・7208）

【問】市生活環境課環境係（☎77・8485）

●狂犬病予防注射の日時と会場

期日	時間	会場
４月21日（火）	9:40～10:10	豊原コミュニティセンター
	10:25～11:00	六合コミュニティセンター
	13:30～14:10	大和漁村センター（中島コミセン）
	14:25～14:50	有明コミュニティセンター
	15:05～15:30	皿垣コミュニティセンター
４月22日（水）	9:00～ 9:30	大和コミュニティセンター
	9:45～10:15	市役所大和庁舎
	10:35～10:55	県柳川総合庁舎（今古賀）
	11:10～11:40	藤吉コミュニティセンター
	13:30～14:00	三橋生涯学習センター
	14:15～14:40	垂見コミュニティセンター
４月24日（金）	9:30～ 9:45	中山集会所・コミュニティセンター
	10:00～10:30	ニッ河コミュニティセンター
	10:50～11:20	矢ヶ部コミュニティセンター
	14:00～14:40	矢留うぶすな館
	15:00～15:20	浜武漁業協同組合
４月27日（月）	9:00～ 9:50	市立図書館蒲池分館
	10:05～10:20	中村公民館（蒲池）
	10:50～11:30	市民体育館
	13:30～14:00	柳川農協東宮永出張所
	14:15～14:35	農村環境改善センター
	14:50～15:20	柳河ふれあいセンター
４月28日（火）	9:05～ 9:50	就業改善センター
	10:05～10:35	七ツ家公民館
	10:50～11:05	沖田公民館（昭代）
	13:30～14:20	有明まほろばセンター
５月８日（金）	9:40～10:00	市役所大和庁舎
	10:30～10:50	三橋生涯学習センター
	13:40～14:00	有明まほろばセンター
	14:15～14:35	農村環境改善センター
５月11日（月）	9:40～10:00	就業改善センター
	10:30～10:50	市立図書館蒲池分館
	13:40～14:00	市民体育館
	14:15～14:30	矢留うぶすな館

あなたの犬や猫が迷惑をかけていませんか

犬や猫は私たちにとって身近な動物ですが、苦手な人やアレルギーを持っている人もいるため、飼い方によっては迷惑になることがあります。

●**犬の放し飼いは危険**　飼い犬を放し飼いにして、他人にかみついたなどの被害が出た場合、飼い主は責任を問われる場合があるので注意しましょう。

●**犬のふんの後始末は飼い主の義務**　散歩中に、飼い犬のふんを片付けるのは飼い主の義務ですが、中には道端や他人の敷地内にしたふんをそのままにしている飼い主もいるようです。犬を散歩させる時は、必ずふんを処理できる道具を携帯しましょう。

●**猫は正しい飼い方で**　猫は室内で飼いましょう。室内で飼うことで周辺に迷惑をかけないだけでなく、事故や病気から守ることもできます。

ペットを飼うときは、他人に迷惑をかけないようマナーを守り、最後まで責任を持って飼いましょう。登録犬を他人へ譲渡する場合や死亡した際は、市生活環境課環境係まで必ず連絡してください。

「やなぽ」カードでお買い物

加盟店222軒・約3万5000人が使うお得なカード

平成27年4月1日からスタートした、協同組合柳川おもてなしカード会によるお買い物カード「やなぽ」も、6年目となりました。現在のカード会員数は約3万5000人で、やなぽカードが使える市内の加盟店は222軒です。やなぽ公式サイトでも詳しく紹介しています。

【問】協同組合柳川おもてなしカード会事務局（柳川商工会議所別館1階☎77・6050）

110円ごとに1ポイントもらえるカード

やなぽカードとは、市内のやなぽ加盟店で買い物をするとポイントが付くカードです。お買い物110円（税込）ごとに1ポイント獲得でき、400ポイント貯まると500円分のお買い物券として利用できます。やなぽ加盟店で加入でき、市内、市外にかかわらず誰でも無料で作ることができます。

行政ポイントを活用しましょう

行政ポイントとは、市が行う事業へ参加するともらえる「やなぽ」のポイントのことです。市窓口などで「行政ポイント引換券」をもらったら、お近くの加盟店で「やなぽカード」にポイントを入力してもらってください。市役所でポイント入力はできません。主な行政ポイント対象事業については下の表で確認してください。

※毎年4月に開催していた「やなぽガラポン大抽選会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により今秋に開催を予定しています。

のぼり（左）やタペストリー（右）がある店で加入できます

■柳川市行政ポイント対象事業

詳しくは、市公式サイトで確認できます。

※結婚おめでとうポイントについては、土日・祝日などの閉庁時に持ってきた人は、後日改めて「行政ポイント引換券」を渡します。

※★は新規対象事業です。

市公式サイト

No.	事業名	付与ポイント	担当課
1	結婚おめでとうポイント	1000	市民課
2	出生おめでとうポイント	1000	健康づくり課
3	旧綿貫家お試し居住事業	400	生涯学習課
4	もえもん家体験事業	400	企画課
5	転入者ポイント	400	市民課
6	集団検診事業	100	健康づくり課
7	ヘルスメイト養成講座	100	健康づくり課
8	ボランティア体験会	100	健康づくり課
9	マタニティーセミナー	100	子育て支援課
10	離乳食教室	100	子育て支援課
11	ファミリー・サポート・センターまかせて会員養成講座	100	子育て支援課
12	住まえるバンク	100	企画課
13	認知症サポーター養成講座	100	福祉課
14	認知症高齢者SOSネットワーク模擬訓練	100	福祉課
15	脳の健康教室	100	福祉課
16	「おもてなしなら柳川隊」隊員活動	100	観光課
17	柳川フィルムコミッション協力事業	100	観光課
18	柳川市民の森事業	100	農政課
19	おもてなし健康マラソン大会	100	生涯学習課
20	市成人式	100	生涯学習課
21	文化振興に関する人材育成講座	100	生涯学習課
22	★やながわ歴史文化講座	100	生涯学習課
23	★文化財火災想定訓練	100	生涯学習課
24	普通・上級救命講習	100	消防本部

市融資制度を利用しませんか

中小企業者向けの４つの制度を設置

市は、中小企業の経営安定と自立体制を確立することを目的に、市内の中小企業者の経営に必要な資金を融資する４つの制度を設けています。

取扱金融機関は、市内の福岡銀行や佐賀銀行、西日本シティ銀行、筑邦銀行、大牟田柳川信用金庫、福岡県信用組合です。また、融資制度を利用する際に、保証協会に支払った保証料の一部を補給する「保証料補給制度」も行っています。

【問】取扱金融機関か市商工・ブランド振興課商工・企業誘致推進係（☎77・8763）

■保証料補給制度

●要件　▷借入金を期限内に完済していること
▷完済時に事業所が市内にあること
▷市税を滞納していないこと

●給付額　支払った信用保証料の全額（上限30万円）

※繰り上げ完済により保証協会から保証料の返戻がある場合は、返戻保証料を差し引いた金額

●申請に必要な書類　保証料補給申請書、完納証明書

※借入金を完済後、完済日から３か月以内に申請書を提出、対象者には申請書を送付

■融資制度

資金名		対象	融資限度額	融資利率	融資期間【据置期間】
中小企業振興資金		一般的な事業資金が必要な人	2000万円	年1.5%（1.3%）	10年【1年】
小口零細企業資金		小規模企業者で事業資金が必要な人	2000万円	年1.3%	10年【1年】
緊急経営対策資金	一般枠	売上高などが減少している人、セーフティネット保証制度の認定を受けた人	1000万円	年1.4%（1.2%）	10年【1年】
	特別枠	危機関連保証制度の認定を受けた人	1000万円	年1.2%	10年【1年】
新規創業融資資金		市内で事業を始める人、開業して間もない人	1000万円	年1.3%	10年【1年】

※緊急経営対策資金（特別枠）は経済危機などの発生時に経済産業大臣が指定する期間内に利用できる制度です。

※かっこ内の融資利率は、責任共有制度の対象外となる場合の利率

柳川の魅力を発信する地域特派員を募集

地域資源や産業、文化などを取材してブログで情報発信

市は、柳川ならではの地域資源や人材、産業、文化、イベントなどを取材して、柳川の魅力を情報発信する地域特派員を募集します。

●対象　柳川に興味があり、インターネットができる環境や取材、情報発信に必要な機材などを持っていて、自分で積極的に取材を行い、適切な情報発信ができる人。募集は若干名

●内容　地域特派員は、食や文化などの地域資源や、農漁業や商工業などの産業について、市内外に紹介する視点で取材や記事を作成。取材記事や写真などを柳川ブランド推進協議会公式サイト「よかばんも～柳川」（http://yokavanmou.com）などで、月１回以上情報を発信

同協議会公式サイト

●謝礼　月8000円（取材などの費用含む）

●申込方法　４月24日（金）までに、市や同協議会の公式サイトにある申込用紙に必要事項を記入し、電子メール（yokavanmou-0930@city.yanagawa.lg.jp）で申し込んでください。

【問】市商工・ブランド振興課ブランド推進係（☎77・8722）

かさばる資源ごみは持ち込んでリサイクル

シリーズ「ごみ減量をいかにして成功させるか」⑳

かさばる資源ごみの置き場に困っていませんか。市内には、資源ごみを平日に出せる場所があります。資源ごみを持ち込んで、可燃ごみの減量に向けて皆さんの協力をお願いします。

【問】市廃棄物対策課（☎72・1334）

可燃ごみの減量のため資源物の分別をお願いしていると、「廃プラなど資源ごみは、かさばって置き場所に困る」という声をよく聞きます。今回は、かさばって置き場がないので、燃えるごみに出すことがないよう、資源ごみを出せる場所をご紹介します。持っていく手間は掛かりますが、資源ごみを持ち込んでリサイクルし、可燃ごみの減量に向けてご協力をお願いします。

■出せる日時　土日祝日を除く平日、午前9時～午後4時

■出せる場所　▽柳川商事（筑紫町、三橋町久末）▽諸藤商事（大和町明野）▽江口商事（三橋町百町）▽柳川商店街辻門橋・京町通り駐車場内（京町）

■出せる資源ごみ

●廃プラ（プラスチック製容器包装）＝洗剤のボトル類や弁当箱、菓子袋などプラマークの付いた容器類、トレイ、タッパー、発泡スチロールなど、汚れたものや異物が付いたものは取り除き、資源物指定袋に入れる。

●ペットボトル＝中を洗って、キャップとラベルをはずして資源物指定袋に入れる。キャップとラベルは廃プラに出してください。

●紙パック（紙パックマークの付いたもの）＝パックを開いて水洗いし、ひもでしばる。内側にアルミを貼ったものは、燃えるごみに出してください。

●新聞紙＝新聞紙の他、チラシも一緒にひもでしばる。

●雑紙＝紙箱やパンフレット、ポスター、ラッピングなどの紙芯、コピー用紙など、紙袋に入れる。

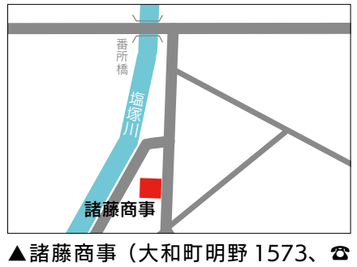
●雑誌類＝雑誌やカタログなどひもでしばる。

▲柳川商店街駐車場内に設置している資源回収ボックス

▲柳川商事（三橋町久末130・3、☎73・8325）

▲柳川商事（筑紫町397・1、☎72・4412）

▲江口商事（三橋町百町470・1、☎72・6610）



▲諸藤商事（大和町明野1573、☎76・2168）

▲柳川商店街辻門橋・京町通り駐車場内（京町13・1）

固定資産税課税明細書で資産の確認を

1月1日現在で所有している土地や家屋などの情報を記載

もうすぐ納税者の皆さんのもとに「令和2年度固定資産税課税明細書」が届きます。この明細書は、1月1日時点で所有している固定資産の課税内容が記載されているので確認し、大切に保管してください。なお、事業のための資産は、所得税などの確定申告に利用できます。

また、納税通知書は5月に郵送します。納付月は5、7、9、12月の年4回です。

固定資産税とは

毎年1月1日に土地や家屋、償却資産を所有している人が、その固定資産が所在する市町村に納める税金です。

土地にかかる税金

固定資産税の評価上の地目は、登記簿上の地目に関係なく、その年の1月1日の利用状況によって分類されます。

●宅地　住宅が建っている「住宅用地」と、それ以外の「非住宅用地」に分類されます。「住宅用地」には、税額が約6分の1、約3分の1になる特例措置があります。

●田・畑　市農業委員会の農家台帳に記載されていて、実際に耕作や栽培をしている農地は、宅地に比べて安く評価しています。同委員会から宅地への転用の許可を受けた農地は、耕作されていても宅地並みの価値があると判断されます。

●雑種地　青空駐車場や資材置場、荒地などが該当し、宅地並みの評価とされます。

家屋にかかる税金

家屋とは屋根や外壁がある建物で、土地に定着していて、かつ、建物として使用できるものをいいます。

家屋の評価額は、評価の対象となる家屋を、新築したとき仮定する場合に必要となる建築費を計算し、これに建築年数による減価などを考慮した上で決定します。

なお、家屋を新築・増築・取り壊し・用途変更したときは、調査が必要となりますので必ず連絡してください。

償却資産にかかる税金

償却資産にかかる固定資産税とは、法人または個人が、事業や営業、漁業、農業に用いる機械や器具、備品などに対して賦課される税金です。

固定資産税に関する届出書は、柳川庁舎1階税務課固定資産税係、大和・三橋庁舎市民サービス課へ提出してください。届出書は市公式サイトからダウンロードできます。

【問】同係（☎77・8456）

免許証自主返納者にタクシー利用券を交付

高齢者の自動車事故予防対策として実施

市は、高齢者の自動車事故が増加していることから、事故予防対策として、運転免許証の自主返納者にタクシー利用券を交付しています。

●対象　運転免許証自主返納時に満70歳以上で、自主返納時から引き続き市内在住の人、申請時点で自主返納から1年以内の人、交付は1回のみ。

※運転免許証の有効期限が過ぎ、失効した人や過去に交付を受けた人は対象外

●内容　市内のタクシー会社の利用券1万円分（500円20枚つづり）

※1回の利用につき1枚のみ使用可、有効期限は交付日から2年間

●申請に必要なもの　印鑑、運転免許取消通知書（公安委員会発行）

●申請方法　最寄りの警察署または自動車運転免許試験場で自主返納手続きを行い、運転免許取消通知書を発行してもらった後、市役所柳川庁舎3階総務課または大和・三橋市民サービス課に必要なものを持って申請し、利用券の交付を受けてください。

【問】市総務課安全安心係（☎77・8152）

お買い物券がもらえます

協同組合柳川おもてなしカード会は、自動車の運転免許証を自主返納した高齢者に2000円分の「やなぱ加盟店で使えるお買い物券」を進呈しています。

【問】同会事務局（☎77・6050）

キャンプやバーベキューを楽しもう

柳川むつごろうランドがグランドオープン

平成29年度から3年間をかけて、「柳川むつごろうランド」の本館や公園、施設北側の改修整備と調理棟や屋根付休憩所、人道橋を新設。いよいよ新しい「柳川むつごろうランド」がグランドオープンします。

キャンプやバーベキュー、宿泊も楽しめるようになった「柳川むつごろうランド」にぜひお越しください。

【問】柳川むつごろうランド（☎72・0819、月曜休館）

新設された屋根付休憩所

■本館で宿泊が可能に

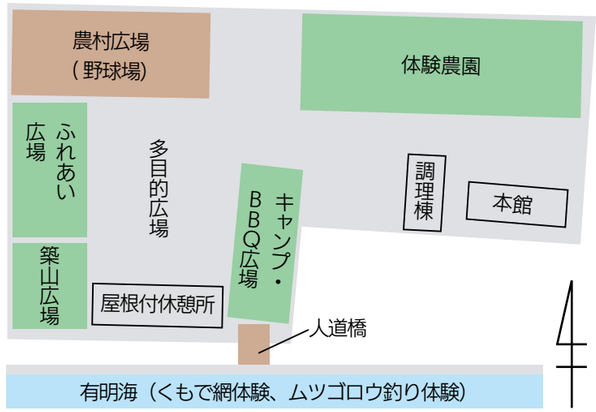
宿泊が可能になった本館の多目的室では、テントでの宿泊ができます。料金は大人1人1520円、4歳～小学生は810円、テント1張り500円です。その他、和室での宿泊や研修利用もできます。

■キャンプ場・BBQ広場

キャンプ場・BBQ広場では、1年中キャンプやバーベキューなどを楽しむことができます。テント1張り1010円、バーベキューは日帰りの場合、1人100円でできます。（材料は持ち込み）

■その他の施設

▷体験農園＝春のジャガイモ収穫体験を予定しています
▷調理棟＝宿泊時の調理や憩いの場として活用できます。また、「食の学校」として新しい柳川料理の開発の場としても利用します
▷多目的広場＝様々なイベントに活用することができます
▷人道橋＝有明海への移動がスムーズになりました



4月からくもで網体験とムツゴロウ釣り体験を開始

●**くもで網体験**　▷対象＝小学生以上（18歳未満の場合は、18歳以上の人の同伴が必要）▷料金＝1時間3000円（インストラクター代含む）

●**ムツゴロウ釣り体験**　▷対象＝小学4年生以上▷料金＝1時間あたり1人800円、インストラクター代1時間あたり1500円

※詳しくは柳川むつごろう会公式サイトを確認してください。

■料金表

施設	区分	使用料	
		宿泊客	日帰り客
多目的室 ※宿泊は5人以上	大人	1520円/人	610円/時間
	4歳～小学生	810円/人	610円/時間
	テント1張り	500円	
和室 ※宿泊は2人以上	大人	2540円/人	610円/時間
	4歳～小学生	1520円/人	610円/時間
キャンプ・バーベキュー広場	テント1張り	1010円	1010円
	宿泊	500円/人	
	バーベキュー	無料	100円/人
調理館	1団体	無料	500円/時間

義援金のお礼にマスクなどが届く

在福岡中国総領事館の康暁雷代理総領事などが市を訪問

中華人民共和国駐福岡総領事館の康暁雷（こうぎょうらい）代理総領事などが、3月6日、新型コロナウイルス問題で不足しているマスクや消毒液を寄贈するため、市役所を訪問しました。

市は、新型コロナウイルスの感染が蔓延する中国武漢市を応援するため、1月30日から2月5日までの1週間、義援金活動を実施。金子市長が2月12日に同総領事館を訪問し、市民の皆さんの協力で集まった約104万を武漢市に届けてもらうよう依頼しました。

今回はそのお礼として中国資本の企業と駐在員事務所を主体とする団体の九州中資企業協会、一般社団法人日本九州華僑華人青年会が、同総領事館を通じてマスク900枚と消毒液50リットルを市に寄贈。柳川では、かつて藩学者である安東省菴が明の儒学者の朱舜水と交流するなど、歴史的に中国と交流があります。康代理総領事は「柳川市は1番早く市民に呼びかけて義援金を送ってくれた。市民の皆さんの心に感謝している。1日でも早く終息して再び柳川を楽しむことができればと期待している」と話しました。

寄贈されたマスクは、医師会を通じて市内の医療機関に配布。また、消毒液は市の公共施設などで活用しています。

【問】健康づくり課健康係（☎77・8536）

マスクなどを寄贈した康暁雷代理総領事（中央右）

市内の民間温水プールが利用可能に

4月1日から市民温水プールからのシャトルバスも運行

4月1日から、アクセス・ジャパンスポーツクラブ柳川（西浜武992・1）の温水プールが利用できるようになります。

■利用可能な時間

▷平日＝午前10時～午後5時、午後7時～10時10分
▷土曜＝午前10時～午後8時40分
▷日曜・祝日＝午前10時～午後5時40分

■利用手続き方法

①利用カードを作成

市民体育館、三橋生涯学習センター、大和B＆G海洋センターのいずれかの施設で、アクセス・ジャパンスポーツクラブ柳川を利用する際に必要な『利用カード』を作成してください。

●**持ってくるもの**　身分証明書

②チケットの購入

温水プールを利用するには、利用料金が必要です。カードを作成後、同3施設のいずれかでチケットを購入してください。

●**料金**　▷小中学生、高校生、65歳以上＝100円
▷その他＝200円

※障がいを持っている人は施設の利用が出来ません。小学生以下の子どもは、日曜日のみ保護者同伴を条件として利用できます。申請は保護者が行ってください。

③利用カードとチケットを提出

①②の手続き後、アクセス・ジャパンスポーツクラブ柳川の窓口で、利用カードとチケットを提出してください。手続きをせずに直接アクセス・ジャパンスポーツクラブ柳川に行っても、利用できませんので注意してください。

■シャトルバスの運行

4月から市民温水プールからアクセス・ジャパンスポーツクラブ柳川までのシャトルバスを運行します。なお、市民温水プールから筑後広域公園プールまで運行していたシャトルバスは、3月末で運行を終了しました。

【問】市生涯学習課スポーツ推進係（☎77・8837）

ひとを結ぶ。
まちを結ぶ。

column No.67

地域おこし協力隊

大都市圏から地方へ人の流れを作り、将来の定住を目指しながら、地方の活性化への貢献を目指すプログラム「地域おこし協力隊」。市で活動する８人の隊員たちの活動を紹介します。

【問】市水産振興課（☎77・8752）、市商工・ブランド振興課（☎77・8762）

生海苔の餡かけチャーハン

海苔の魅力が詰まった本を製作中

やながわ食の学校プロジェクトは、中村学園大学短期大学部教授であり柳川観光大使でもある三堂学校長の「市民の皆さんと一緒に育てていく」という言葉を基に活動しています。一方的に教えることが目的ではありません。食に関わる新しい試みや、１人では難しいと感じることを一緒に取り組んでいくためのプロジェクトです。学んで実践し、柳川の食の魅力を内外に広められるような活動を今年度も行っていきたいです。

現在はプロジェクトの一環として、海苔（のり）の本を制作中です。西日本新聞社に編集を依頼し、１年間ほど取材班が柳川を訪れて取材を行っています。海苔の情報を集めていると、地元の人にとっては当たり前だけど、他からみると魅力的だったり斬新なことがたくさんありました。海苔というキーワードにたくさんの人々のストーリーや思いが詰まっているんだな、と改めて感じています。海苔の味や見慣れた景色についても、ぜいたくなものだと再確認できる本になるんじゃないかと思います。

齊藤 千絵（32歳）

【プロフィル】市水産振興課に所属。食と人材づくりのコーディネーターを担当

物産展で新海苔などを販売

新潟での物産展で特産品をPR

１月の終わりから約１週間、新潟に行ってきました。私の所属する商工・ブランド振興課は、毎年、梅がほころぶ頃にさげもんめぐりと新海苔などの特産品のＰＲを兼ねた物産展を新潟伊勢丹で開催しています。今年で４年目となり、今では季節の風物詩として、新潟でも大勢のお客様が楽しみにしていらっしゃいます。

今年は人気の定番商品の他に、ギャラリー古雅さんの『柳川まり根付』をこの物産展の限定商品として持っていきました。これは、伝統工芸品である柳川まりを身近なものに、という思いから生まれた品。春の化身のように華やかでかわいい鞠は全てが一点もので、職人の繊細で緻密な手仕事で作られています。新潟のお客様にも大変好評で商品は期間途中で完売となってしまいました。

柳川まり根付のように柳川のかわいい伝統工芸品が、新潟の皆様に寄り添ってくれる事がとてもうれしいです。今後も全国各地で柳川の魅力を伝えていきます。

堤 圭（51歳）

【プロフィル】市商工・ブランド振興課に所属。柳川特産品の販売・ＰＲなどを担当

高校生広報部

市内の高校生が柳川市について考え、取材し発信していくコーナーです。

【問】市企画課広報広聴係（☎77・8425）

高校生が作る新コーナーがスタート

高校生の視点で情報発信

市は、もっと若い世代に市政について興味を持ってもらおうと、「高校生広報部」を新設。第１回目の今回は、柳川高校の生徒会の皆さんに協力してもらい、日々の暮らしの中で市についてどんなことを感じているかを聞きました。

景色がきれいなまち

今回集まってもらった４人にまちの魅力を聞くと、「景色がきれいだと思う」という意見が真っ先に挙がりました。学校の周辺や通学路など、季節を感じながら楽しむことができる街並みに、満足している高校生は多いようです。また、柳川高校近くの川下りコースなど、写真映えする場所が多いことも高校生にとっては大きな魅力です。

一方で、そのきれいな景色が他の市の高校生や若い世代にあまり知られていないことが課題として挙がりました。外国人や大人の観光客は生活をしていて出会う機会が多いけれど、若い世代の観光客と会う機会は少ないと言います。

暮らしで感じる不便さ

日々の暮らしの中で不便さを感じることについても、高校生らしいさまざまな意見が飛び交いました。１つ目は街灯が少ないこと。部活や委員会活動などで帰りが遅くなってしまうとき、帰り道やバスを待っているときなど怖い思いをしたことがあるという意見が挙がりました。

また、放課後に友達と気軽に立ち寄れる勉強スペースや、飲食スペースが少ないことも不便さを感じる１つの要因のようです。その他にも、カラスが多く通学が怖いなどの意見も挙がりました。

これから

次回からは高校生がテーマを決めて取材をし、記事を作成していきます。高校生ならではの視点で市について考えていく「高校生広報部」。これからの高校生の活躍にご期待ください。

今回協力してくれた柳川高校の皆さん
（左から）
- 安達真弓さん（３年）
- 古庄亜理沙さん（３年）
- 湯英岐（たんいんちい）さん（３年）
- 福山彩音さん（２年）

コロナウイルスの影響でイベントがたくさん中止になってるこぽぉ～。早く終息してほしいこぽぉ～

柳川市マスコットキャラクター「こっぽりー」

伝統文化の継承が評価される
柳川雛祭り さげもんめぐりで受賞

柳川雛祭り実行委員会の「柳川雛祭り さげもんめぐり」が、一般財団法人地域活性化センター主催の第24回ふるさとイベント大賞で「優秀賞」を受賞しました。また、柳川商工会議所が日本商工会議所主催の2019年度全国商工会議所きらり輝き観光振興大賞で「きらり特別賞（伝統文化）」を受賞しました。

全国から120件の応募があったふるさとイベント大賞では、おひな様水上パレードなど水郷柳川の特徴を生かしたイベントであること、観光施設や飲食店などの「さげもん処（展示会場）」を鑑賞しながら街歩きをする回遊型イベントであること、市民約2000人以上が掘割清掃に参加していることなどが評価され、大賞、最優秀賞に次ぐ上位入賞を果たしました。

柳川雛祭り実行委員会会長の高橋努武市観光協会会長や副会長の藤木利美子（りみこ）市地域婦人会連絡協議会会長、山田良治柳川商工会議所副会頭が3月5日、金子市長に受賞を報告しました。高橋会長は「地域の伝統文化を26年間、しっかり活動し続けてきたことが評価された。来年は訪日外国人の誘客策を本格化させたい」と意気込みを語りました。

【上】金子市長に受賞を報告した高橋会長たち
【左下】昨年行われたおひな様水上パレード
【右下】昨年のきもの日和

市民と市が協働で問題の解決を目指す
まちづくりのためのプレゼンと報告会を開催

市民協働のまちづくり事業「公開プレゼンテーション・公開報告会」が2月9日、水の郷で開催されました。この事業は、市と市民が対等な立場で協働し、自由な発想や新しい取り組みで、市民サービスの向上や地域課題の解決を目指すというもの。事業を公募し、審査を経て採択された事業に、市が補助金を交付します。

最初に3団体が実施予定の事業を発表。水の会は、柳川の掘割と水文化の調査や視察に来た人に向けた案内用パンフレットの作成、掘割について市民で考えるシンポジウムの開催などを行う「柳川の掘割プライド発見プロジェクト」を発表しました。次に、一般社団法人柳川暮らしつぐ会が、空き家問題に対し、古民家改修のハードルを低くし、活用しやすい環境をつくるため、DIYを用いた「伝統的建築技術を学ぶワークショップ」事業について発表。また、特定非営利活動法人SPERA森里海・時代を拓くは、柳川の豊かな生物を掘割に取り戻し後世へ引き継ぐため、子どもたちと水辺環境の調査を行うバイオロギング調査や、お堀や有明海の干潟に生息する生物の標本作成、また川下りコースの岸辺に花や緑を植える緑化活動などの「森と里と海のつながりの環境教育：掘割と子供たちの未来」事業について発表。発表後の選考委員会による話し合いの結果、今年度から1・2番目の事業が新しく採択されました。

その後、事業報告会が行われ、安東省菴顕彰会による「安東省菴事績伝承事業」と、障がい当事者と考える柳川まちづくり研究会による「障がいがあっても楽しめる観光コース作り事業」が継続事業に採択。また、昨年度終了事業の、有明海塾による「『やながわ有明海水族館』を拠点とした水辺の生きものと環境学習」の事業報告も行われました。

各団体がスクリーンを使ってプレゼン

掘割の安全を祈願する関係者

掘割の安全を願う
3月1日にお堀開きが催される

隅町の掘割で3月1日、本格的な川下りシーズンの始まりを告げるお堀開きが行われました。時折小雨がぱらつく、あいにくの天気の中、行政や観光関係者など約40人が参加。どんこ舟を並べて設営された水上ステージで掘割の安全を願う神事が行われました。新型コロナウイルスの影響で、恒例の関係者による神事後の川下りパレードは中止。関係者からは「新型コロナウイルスの一刻も早い終息を」と願う声が聞かれました。

力強く太鼓を叩くパフォーマンスで観客を魅了

体に響く太鼓の音で観客を魅了
カルチャラルふれあい文化事業

カルチャラル柳川ふれあい文化事業実行委員会は、2月16日、市民会館で「DRUM TAO（ドラムタオ）～ザ・ドラマーズ FINAL～」を催しました。DRUM TAOは世界観客動員数800万人越えの和太鼓演奏グループ。メンバーたちは激しく力強いバチさばきやパフォーマンスと共（とも）に、大小さまざまな和太鼓を中心に篠笛や三味線、箏などで美しい旋律を演奏。太鼓の振動を体で感じる迫力のステージで会場は熱気に包まれ、多くの来場者が演奏やパフォーマンスに魅了されました。

大きなボールを追いかける児童たち

キンボールで健康増進
市ニュースポーツフェスタ

市教育委員会は、2月11日、市民体育館で市ニュースポーツフェスタを開催しました。これは、地域住民の健康増進や参加者の親睦を深めるために毎年行われているもの。キンボールは、直径1.2メートルの大きなボールを床に落とさないように4人で協力し合う競技で、この日は小学生14チーム、大人14チームの195人が参加しました。大会の結果、小学生の部では皿垣小Bが、一般の部では、かまちんもん（蒲池校区）が優勝しました。

防火クリアファイルを手渡した平川会長（左から2人目）

児童に防火の大切さを伝える
市防災協会が新入学児童へ防火品贈呈

市防災協会（平川實夫会長）は、2月18日、市内19小学校の新入生524人に贈呈する防火クリアファイルを沖教育長に手渡しました。これは、児童の防火教育普及のために毎年贈呈されているもので、今年で38回目。「みんなでまもろうひのようじん」の言葉が書かれたクリアファイルには、地震から身を守る、危ないところで遊ばない、花火は大人と一緒にするなどのメッセージが添えられたイラストが描かれています。贈呈品は、入学式で新入生に渡されます。

もちふみデビュー 4月

はじめてのお誕生日おめでとう

7日

北嶋 刀麻（とうま）ちゃん
父 剛（間）

小さく生まれたけど大きく育てよ！

8日

岡 希柊（きしゅう）ちゃん
父 隼希（徳益）

幸せをありがとう！強い男に育ってね大好き❤

12日

山口 心華（ここは）ちゃん
父 浩一（田町）

かわいくてたまらんぞ♪幸せをありがとう♪

14日

手塚 竣（しゅん）ちゃん
父 和貴（南浜武）

これからも元気に成長してね。お兄に負けるな（笑）

15日

吉田 晃樹（こうき）ちゃん
父 秀平（徳益）

お誕生日おめでとう☆笑顔あふれる毎日を！

17日

井谷 心咲（みおん）ちゃん
父 亮太（南長柄町）

兄妹仲良く元気にすくすく育ってね大好き！

20日

池末 莉々菜（りりな）ちゃん
父 燎治（藤吉）

すくすく元気に大きくなーれ

23日

白谷 鼓太朗（こたろう）ちゃん
父 友和（栄）

元気いっぱいにスクスクと育ってね

30日

田尻 良多（りょうた）ちゃん
母 ゆみ（塩塚）

1歳おめでとう！元気いっぱい大きくなあれ！

申込方法

市公式サイトにある申し込みフォームから申し込んでください。また、市役所柳川庁舎３階企画課でも直接申し込みができます。写真（裏面に名前記入）または写真データを持ってきてください。

●**申込期限**　5月生まれは４月10日（金）

【問】市企画課広報広聴係（☎77・8425）

地域子育て支援センター

●**対象**　幼稚園、保育園に通っていない幼児とその家族

▶**ピコクラブ**＝正光乳児保育園（☎72・9066）

▶**わくわくひろば**＝垂見保育園（☎73・6742）

▶**バンバン**＝あけの保育園（☎76・4473）

▶**つどいの広場「このゆびとまれ」**＝市柳城児童館（☎72・7706）

広告

すくすく子育て掲示板　4月

教室や健診などの詳細は市公式サイトで確認してください。
【問】市子育て支援課母子包括支援係（☎77・8170）

母子健康手帳交付

平日の開庁時間であればいつでも受け付けます。

●**持ってくるもの**　妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができる書類など

赤ちゃんサロン

育児の悩みや疑問などの意見交換や助産師からのアドバイスが受けられます。

日程	会場	時間
7日（火）	水の郷「和室」	10:00～11:30

●**持ってくるもの**　母子健康手帳、バスタオルなど

親子教室（要予約・定員10組）

日程	会場	時間
8日（水）	水の郷「診察指導室」	10:00～11:30
22日（水）		

●**対象**　市内に住民登録のある１歳以上の幼児と保護者

離乳食教室（要予約）

日程	会場	時間
14日（火）	水の郷「和室」	10:00～11:30

●**対象**　市内に住民登録のあるおおむね５か月以上の乳児と保護者

予防接種（個別接種）

種類	対象	回数
麻しん・風しん混合２期	年長児（受診は来年３月31日まで）	1回
２種混合２期	小学６年生	1回
日本脳炎２期	今年度10歳になる人 今年度18歳になる人	1回

【問】市健康づくり課健康係（☎77・8536）

ふたごちゃんあつまれ！

子育ては、うれしいときも大変だなあと思うときもありますよね。特に多胎児さんの育児は、情報も少なく、出会うことも少ないものです。出かけるのは大変ですが一歩ここへ来るとママもパパも子どもたちも笑顔がはじけています。気軽に遊びにきてください。

●**日時**　毎月第１日曜日、午前10時半～正午

●**内容**　交流や情報交換など

【問】つどいの広場このゆびとまれ（☎72・7706）

ゆりかごサポート

赤ちゃんの体のことやお母さんの心と体のことなどについて小児科医や助産師が相談に応じます。

●**日時**　毎月第２火曜日、小児科医＝午後１時～２時15分、助産師＝午後１時～３時

※5月は20日（水）、11月は4日（水）に実施

※できるだけ事前に予約してお越しください

●**対象**　産院退院直後から３か月までの赤ちゃんとお母さん

●**会場**　サンブリッジ

●**持ってくるもの**　母子健康手帳、タオルなど

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する場合は、市公式サイトでお知らせします。

【予約・問】市子育て支援課母子包括支援係（☎77・8170）

乳幼児健康診査

●**受付時間**　13:00～13:45　●**会場**　水の郷

対象	日程	持ってくるもの
４か月児（R元年12月生）	23日（木）	母子健康手帳、すくすく台帳（1、２ページを記入）、アンケート
10か月児（R元年６月生）	16日（木）	母子健康手帳、バスタオル、アンケート（事前に記入）
１歳６か月児(H30年９月生)	９日（木）	母子健康手帳、アンケート、安全チェックリスト（事前に記入）
３歳児（H29年３月生）	２日（木）	母子健康手帳、アンケート、安全チェックリスト（事前に記入）、健診当日の朝の尿10cc程度※家庭で視力検査を実施してきてください。
３歳児（H29年４月生）	５月８日（金）	

４月の発注情報

柳川市からの掲示・公告予定の建設工事などは、次のとおりです。

◆４月３日掲示

▷両開・皿垣開漁港浚渫工事

※設計業務の進捗状況によって延期になることがありますが、繰り上がることはありません。

※工種や等級区分などにより、電子入札と紙入札を併用しています。資料などの受け取りにはご注意ください。

令和４年度以降の成人式

民法改正により、令和４年４月１日から成年年齢が、20歳から18歳に引き下げられますが、その後の成人式も、これまでと同様に20歳の人を対象として１月に開催します。なお、式の名称を「二十歳のつどい」に変更します。

【問】生涯学習課生涯学習係（☎77・8834）

水の郷

市民劇団くもで座

●**日時**　４月29日（水・祝）、午後２時と５時の２回（開場は30分前）

●**内容**　「花も実もある 人となれかし」杉森学園創設者杉森シカ物語

●**料金**　▽前売り券＝1000円▽当日券＝1200円▽中学生以下＝500円

【問】水の郷（☎75・6200、月曜休館）

図書館

４月の休館日は、月曜日です。（三橋は火曜日）29日（水・祝）は、両開、昭代、蒲池が休館。30日（木）は、全館休館です。

本館イベント

□とびっきりの１冊をおしえてね！

おすすめの本を書いてプレゼントをもらおう。

●**期間**　４月18日（土）～５月10日（日）

□春のおはなし会

４月23日～５月12日のこどもの読書週間中に、春のおはなし会に参加するとスタンプが２個もらえます。

●**日時**　４月25日（土）、午前11時～、午後２時30分～、５月２日（土）、９日（土）、午後２時30分～

□あめんぼ上映会

●**日程**　４月11日（土）

●**作品・上映時間**　▽名画劇場「天使のいる図書館」（108分）＝午前11時～▽子どもの事典」（50分）＝午後３時～

【問】図書館本館（☎74・4111）

両開分館イベント

□おとなスタンプラリー

４月１日から１冊以上本を借りた人にスタンプを１つ。２つたまったらプレゼントがあります。なお、プレゼントがなくなり次第終了です。

【問】両開分館（☎74・4116）

昭代分館イベント

□くじ引きをしよう！

（春日市原町）

●**受講料**　無料

●**申込締切**　①４月20日（月）②４月27日（月）③５月10日（日）

【問】ひとり親サポートセンター（☎092・584・3931）

子育てママのおしゃべりカフェセミナー

子育て中の母親のためのセミナーを開催します。

●**日時**　５月15日（金）～６月５日（金）の毎週金曜、全４回、午前10時～正午

●**会場**　水の郷２階研修室

●**内容**　子どもの発達・成長、しつけの悩みなど

●**対象**　おおむね１歳から就学前までの子どもを育てている母親10人（市内在住で原則全日程参加可能な人）

●**参加費**　無料、託児有り

【問】柳城児童館（☎72・7706）

子育て

ひとり親家庭の養育費相談

県ひとり親サポートセンターは、母子家庭や父子家庭の親、離婚協議中の人を対象に、養育費の無料法律相談や電話相談を実施しています。

□弁護士による無料法律相談

●**日時**　①４月１日（水）②８日（水）③22日（水）④５月13日（水）、①④は午後１時～３時、②③は午後６時30分～８時30分、各日程先着４人、要予約。

●**会場**　クローバープラザ（春日市原町）

□養育費電話相談

●**受付時間**　平日の午前９時～午後５時、毎週土曜と第１・３日曜の午前９時～午後４時

【問】同センター（☎092・584・3931）

ひとり親家庭向けパソコン講習会

●**科目**　①入門②ワード基礎③エクセル基礎

●**定員**　いずれも20人

●**期間**　①５月12日～14日②５月19日～21日③５月25日～28日、いずれも午後１時～５時

●**会場**　クローバープラザ

3冊以上本や雑誌を借りたらくじを引いて、プレゼントをもらおう。なお、プレゼントがなくなり次第終了します。

●**日程**　４月18日（土）～

【問】昭代分館（☎74・5111）

相談

銀行カードローン110番

県青年司法書士協議会は、銀行カードローンの多重債務者問題についての電話相談会を開催します。

●**日時**　４月18日（土）、午前10時～午後４時

●**相談料**　無料

●**相談電話番号**　092・724・9505

【問】司法書士の小金丸さん（☎093・201・0450）

遺言・相続などの法務相談会

●**日時**　４月25日（土）、28日（火）、いずれも午後１時～３時

●**会場**　水の郷２階研修室

●**相談内容**　遺言や相続手続きなど、予約優先、秘密厳守

●**相談料**　無料

【問】行政書士福岡楠風会（☎092・586・6610）

近隣イベント

●**みやま市**　▽清水山ぼたん園＝４月10日（金）～４月末日、午前９時～午後５時、清水山ぼたん園（みやま市瀬高町本吉）

●**大川市**　▽大川春の木工まつり＝４月11日(土)、12日(日)、午前９時～午後６時、大川産業会館（大川市大字酒見）

●**八女市**　▽八女黒木大藤まつり＝４月中旬～５月初旬、素盞嗚神社（八女市黒木町大字黒木）

認定補聴器専門店
ふれあい補聴器 柳川店
柳川市京町83－2
☎85－1700
営業時間
9:30～17:30
日曜 10:00～15:00
定休日　水曜・祝日
自宅訪問あり

広告

柳川のよかもんを教えてください

柳川ブランド推進協議会では、農産物や水産物など地域の優れた産品を柳川ブランド認定しています。

●**推薦対象**　市内事業者が生産・加工・開発した食品および工芸品で、お土産や贈り物となるもの。ただし、1年以上の販売・提供実績があるもの。自薦他薦は問いません。

●**推薦方法**　市役所各庁舎か各図書館にある応募用紙を各施設の応募箱に投函。または、推薦対象の産品名、生産・製造者、店名、推薦理由を記入し、柳川ブランド推進協議会事務局（〒839・0293 大和町鷹ノ尾120）に郵送か直接提出、ファクス（76・1170）、電子メール（yokavanmou-0930@city.yanagawa.lg.jp）のいずれかで推薦してください。

●**推薦期間**　４月１日（水）～５月８日（金）

【問】同局（商工・ブランド振興課内☎77・8722）

４月から国民年金保険料と年金額が改定

年金コーナー

■第１号被保険者の国民年金保険料

４月から国民年金保険料が、１万6410円から１万6540円になります。国民年金は、20歳で加入して60歳になるまでの40年間、保険料を納めることが義務付けられています。40年間納めると65歳から老齢基礎年金を生涯満額で受け取れます。

国民年金は、老後の収入源となるだけでなく、障害年金や遺族年金など、私たちの生活を支えてくれる大切な生活保障です。保険料の納め忘れがあると、将来、受け取る年金額が減ったり、受けられなくなったりすることがありますので、納め忘れに注意してください。

〈令和２年度受取年金額〉

		受取額
老齢基礎年金額（満額）		年額78万1700円
障害基礎年金額	１級	年額97万7125円
	２級	年額78万1700円
遺族基礎年金額		年額78万1700円

■学生納付特例制度

学生で所得がなかったり少なかったりして保険料の納付が困難な場合は、在学期間中の保険料を社会人になってから納めることができる「学生納付特例」を申請できます。

●**対象**　▷前年所得118万円以下の20歳以上で、大学（大学院）、短大、高校、高専、専修学校、各種学校などに在学する学生

●**特例の承認期間**　４月（または20歳の誕生月）～翌年３月

●**申請手続きに必要なもの**　▷学生証（コピー可）か在学証明書▷印鑑

【問】大牟田年金事務所（☎52・5294）、市健康づくり課（☎77・8503）、大和・三橋庁舎市民サービス課

犯罪や防犯についての相談は警察官OBへ

警察官ＯＢの鶴岡宏明相談員が、暴力団問題や犯罪、防犯に関することなど、日常生活でお困りの犯罪被害防止への相談に、面談や電話でお応えします。

●**日時**　平日の午前８時30分～午後４時（土日、祝日、年末年始を除く）
●**窓口**　安全安心相談室（市役所柳川庁舎３階総務課内）
【問】市総務課安全安心係（☎77・8152）

保健・福祉

戦没者などのご遺族に特別弔慰金を支給

戦没者などの死亡当時のご遺族で、今年４月１日現在、公務扶助料や遺族年金などを受ける人がいない場合に、次の①から④までの優先順で、ご遺族１人に特別弔慰金が支給されます。

●**対象**　①弔慰金受給権者②戦没者などの子③戦没者などの父母や孫、祖父母、兄弟姉妹④①～③以外の３親等内の親族で、戦没者などの死亡時まで引き続き１年以上生計の関係があった人
●**支給内容**　額面25万円、５年償還の記名国債
●**請求先**　柳川庁舎１階市福祉課福祉総務係。ただし４～５月の火～金曜は、同庁舎２階第３会議室で受け付け。
※同順位者が複数いる場合は、代表者が請求してください。
【問】同係（☎77・8512）

脳の健康教室受講者募集

簡単な読み書きや計算で脳を使い、認知症を予防しよう。

●**開催日**　５～９月の毎週金曜（全20回）
●**時間**　①午前９時30分～10時②午前10時15分～10時45分
●**会場**　サンブリッジ
●**対象**　65歳以上の人で週１回の教室に参加できる人
●**募集定員**　先着各８人
※同時に体操教室も開催しています。

歯科健診を毎年受けよう

市は、国民健康保険に加入している人を対象に歯科健診を実施しています。

●**対象**　40～74歳の市国保加入者
●**期間**　１年を通して受診可
●**実施機関**　柳川市、みやま市内の歯科医院（一部対象外有り）
※年度内１回の健診費用が無料です。その結果、治療を受ける場合は、治療費が必要です。
【問】市健康づくり課国民健康保険係（☎77・8506）

県後期高齢者医療広域連合健康診査を実施

県後期高齢者医療広域連合は、健康診査を実施します。

●**対象**　後期高齢者医療の被保険者
●**期間**　４月下旬～来年３月末現在で被保険者の人＝４月下旬▽５月以降に被保険者となる人＝被保険者になる月の10日ごろ
●**受診方法**　医療機関に予約し、受診票、被保険者証、自己負担金500円を持って受診
【問】同広域連合（☎092・651・3111）

性感染症検査

●**日時**　毎週火曜、午前10時～11時
●**会場**　県南筑後保健福祉環境事務所柳川本庁舎２階（今古賀）
●**会場**　ＨＩＶや梅毒、性器クラミジア、淋菌検査
※１時間後に結果説明します。
【問】同事務所保健衛生課感染症係（☎72・2812）

お知らせ

少年スポーツクラブ助成

●**対象**　市内の小中学生10人以上と20歳以上の指導者１人以上で構成され、年間を通して活動する非営利のクラブ
●**助成額**　１クラブ２万円
●**申込方法**　５月15日（金）までに、補助金等交付申請書と添付書類を三橋庁舎２階生涯学習課スポーツ推進係へ提出。書類は市公式サイトから入手できます。
【問】同係（☎77・8837）

市下水道事業を地方公営企業会計制度へ移行

市下水道事業は、４月１日から地方公営企業法の規定を適用し、これまでの「官公庁会計（下水道事業特別会計）」から、「公営企業会計（下水道事業会計）」へ移行しました。

下水道事業は、市民の皆さんの生活に密着した、公共サービスを提供する事業です。近年の人口減少や少子高齢化などの社会情勢の変化に対応しつつも、安全安心な事業運営を持続する必要があります。そのため、公営企業会計を導入し、経営状況などを的確に捉え、中長期的な経営視点に立ち、経営の効率化や健全化に努めます。

なお、今回の地方公営企業法の適用は、主に会計方式の変更のため、「下水道使用料」や「受益者負担金」の納付方法などに関する新たな手続きなどを行う必要はありません。
【問】市下水道課維持管理係（☎77・8584）

市公共建築物個別施設計画（案）に関する住民説明会

市は、公共施設の配置の最適化と長寿命化によるコスト削減を図るため「公共建築物個別施設計画」を策定しています。現在、パブリックコメントを実施しているこの計画についての住民説明会を開催します。

●**日時**　４月15日（水）、午後２時～、午後７時～の２回
●**会場**　市民会館第１会議室
【問】市財政課管財係（☎77・8433）

防災無線「個別受信機」の購入費補助

市は、一般家庭や事業所向けに、防災行政無線「個別受信機」の購入費補助の申請を受け付けます。

「個別受信機」は、防災行政無線の情報を家の中でラジオのように聞けるもので、災害時には市から避難所開設の情報などが放送されます。

●**金額**　購入金額１万900円程度のうち、半額を市が補助。別途アンテナ工事が必要な場合、工事費は全額自己負担
●**申込方法**　６月末までに、柳川庁舎３階総務課にある申請書に必要事項を記入して同課へ提出。個別受信機購入後、指定の金融機関に補助金額を振り込みます。
※市が一括して業者へ発注します。家庭や事業所への設置は、９月から10月の予定です。
【問】市総務課安全安心係（☎77・8152）

優良運転者等表彰の申請を受け付け

●**表彰**　①九州管区警察局長・九州交通安全協会長連名表彰②全日本交通安全協会長表彰③警察本部長・県交通安全協会長連名表彰
※各表彰の資格などは、柳川市交通安全協会事務局へ問い合わせてください。
●**受付期間**　①②４月１日（水）～20日（月）③４月１日（水）～30日（木）
●**受付場所**　柳川市交通安全協会事務局（柳川警察署内）
●**申請に必要な物**　運転免許証、印鑑、無事故無違反証明書請求手数料670円
【問】同局（☎72・6495）

ホークス戦チケットを１人４枚まで無料配布

筑後七国と福岡ソフトバンクホークスの地域連携協定の一環として、福岡ヤフオクドームで開催される試合の無料チケットを配布します。

観戦日時	配布日
①４月25日（土）千葉ロッテ戦	４月20日
②４月26日（日）千葉ロッテ戦	４月20日
③５月６日（水・振休）北海道日本ハム戦	４月21日
④５月12日（火）西武ライオンズ戦	４月21日

※①は午後２時、②③は午後１時、④は午後６時試合開始
●**配布時間**　午前８時30分～、なくなり次第終了
●**配布会場**　市民体育館
●**対象**　高校生以上の市民
●**配布枚数**　①②各300枚③400枚④200枚、１人４枚まで（先着順）
※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため観戦中止となった場合、チケットは配布しません。
【問】生涯学習課スポーツ推進係（☎77・8837）

医療法人 洗心会　介護職員初任者研修（旧ヘルパー２級）受講生募集
●研修期間　2020年5月9日(土)～2020年8月4日(火)　★新型コロナウイルスの影響で順延もありえます
●時間　火曜日・木曜日　18時30分～20時30分
土曜日　9時～16時
●会場　〒864-0041　荒尾市荒尾1997番地
医療法人 洗心会　在宅総合センター2階研修室
●受講料　25,000円
●募集期間　4月1日(水)～5月8日(金)
●定員　30名程度　※定員になり次第締め切ります
●その他　託児所もご利用出来ます（事前予約が必要）
●問い合わせ　〒864-0041　荒尾市荒尾1997番地
医療法人 洗心会　介護職員初任者研修事務局
TEL 0968－63－0330　担当（柴尾・中林・末吉）

広告

●家の中、店舗、倉庫の整理
●廃棄物回収
●確かな実績と安心価格
●応相談　●やなぽポイントゲット
㈱フカマチ　(0944)72-4350
柳川市上宮永町367-9
広告

結婚式送迎　歓送迎会　子供会　学校行事　職場旅行
バスツアーもあります♪ お気軽にお問い合わせ下さい。
貸切バス事業者安全性評価認定「二つ星取得」
バスも旅行も柳城観光へお気軽にご相談ください
福岡県知事登録旅行業第2-749号　総合旅行業務取扱管理者 山﨑 優一
株式会社柳城トラベルズ ☎73-1963
広告

募集・試験

中島アンビシャス広場ボランティア募集

中島小児童が放課後、気軽に立ち寄れる中島アンビシャス広場は、子どもたちとふれあい、見守るボランティアを募集します。

●**開所日時** 毎週月・水曜、午後3時30分～5時（祝日、行事日、春・夏・冬休みは閉所）
●**会場** 同校西側校舎1階
●**対象** 20歳以上の人
●**申込締切** 4月15日（水）
【問】同広場事務局（三橋生涯学習センター内☎73・4489）

中央公民館「寿大学」受講生募集

●**日時** 6月1日（月）～来年2月15日（月）▽教養講座＝第1月曜、午前10時～正午▽趣味講座＝第1・3月曜、午後1時30分～3時30分 ※趣味講座は6月15日（月）から実施
●**内容** ▽教養講座＝健康づくりや人生観、暮らし、時事問題についての講演など▽趣味講座＝書道や手芸、カラオケ、なんでん体験（料理、折り紙、園芸）の4コース
●**受講料** 無料（材料費など自己負担）
●**対象** 60歳以上の市民
●**申込締切** 5月15日（金）
●**開講式** 6月1日（月）、午前9時30分～、大和生涯学習センター大ホール
【問】中央公民館（三橋生涯学習センター内☎73・4489）

かな書道教室会員募集

●**日時** 第1・3金曜の午後1時30分～3時30分
●**会場** 柳河ふれあいセンター
●**会費** 月3000円
【問】近藤さん（☎73・3691）

自衛官募集

●**募集種目** ①一般曹候補生②自衛官候補生
●**応募資格** 採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満の日本国籍を持つ人
●**申込期限** 5月15日（金）
●**試験日** 5月23日（土）
【問】自衛隊福岡地方協力本部柳川地域事務所（☎72・7794）

市長杯軟式野球大会参加チーム募集

●**期日** 5月11日（月）から毎週月～金曜の午後7時30分試合開始
●**会場** 市民大和・三橋グラウンド、柳川むつごろうランド
●**参加資格** 高校生以上のチーム、なお高校や大学で野球部在籍者は出場不可。ただし、定時制高校の生徒は出場可能。先着32チーム
●**参加費** 1チーム6000円。ナイター使用料別途
●**申込方法** 4月6日（月）の午後5時までに、申込書と参加費を持って、市役所三橋庁舎2階生涯学習課へ申し込み（土日、祝日を除く）
●**監督会議** 4月15日（水）、午後7時から三橋生涯学習センターで開催
【問】同課スポーツ推進係（☎77・8837）

川柳

今月の入選作品・課題「空」「雑詠」

切干しを広げ気になる空の雲　池田美幸（佃町）

何の変哲もない日常の繰り返しのようだが、昨日と同じ今日はない。今日は大根の切干しを広げる。空の雲も気になるが、存分に太陽と風の力を頂こう。生きがいとはそんな大仰なことではないことを暮らしの中の切干しが教えてくれる。　流青

卒業の眼まっ直ぐ青き空　野片博之（柳河）
ウイルスを潰す地の塩ほしい今　山田美代子（下宮永町）
空の青ひとつの迷い脱ぎ捨てる　古賀幸子（横山町）
春なのに浮き立つものが見えぬ空　吉開綾子（筑紫町）
言い訳は聞きたくないの冬の空　佐藤良子（蒲生）
国会のそらぞらしさよ曇り空　井上勝世士（豊原）
夕空にかすかに響く鐘の音　河口廣子（白鳥）
無限大空のロマンに酔い浸る　山口房子（白鳥）
優勝を勝ちとり拳空を突く　佐田輝喜（明野）
コロナの終息願い空を見る　宮川規子（有明町）
地震より怖いウイルス空覆う　荒巻ミエノ（南浜武）
天空の城に上りて齢を知る　大橋弘茂（百町）
春の空真二つにして飛行雲　野片義博（隅町）
大空に国境はない渡り鳥　浦　哲之（米）
大空に狭い心を見透かされ　古賀麗子（吉原）
青雲は我らを包む母のよう　甲木幸栄（蟹町）
空のくもきおくがもどるにっきちょう　塚本理奈（柳河小4年）
あおい空くもといっしょにうたってる　山田　凛（柳河小2年）
青い空みんなとあえるがっこうだ　平野里奈（柳河小2年）

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。4月の課題は「乗る」「雑詠」。入選作品は6月1日号に掲載します。

●**応募方法** 川柳と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係（☎77・8425、FAX74・5520）へ、**4月20日（必着）**までにお送りください。

手に乗せてみれば小さなこころざし　流青

■無料相談

	日時、会場、問い合わせ先など
行政相談	15日（水）＝柳川庁舎、13:30～16:00、【問】市市民課（☎77・8472）
法律相談	8日（水）＝柳川庁舎、15日（水）＝大和庁舎、22日（水）＝三橋生涯学習センター。13:00～16:00、各会場先着6人【問】市市民課（要予約☎77・8472）
弁護士による法律相談	毎週木曜、13:00～16:00、柳川商工会議所、【問】久留米法律相談センター（☎0942・30・0144）
人権何でも相談	7日（火）＝三橋庁舎。28日（火）＝水の郷。13:00～16:00。この他、毎週月～金曜（祝日を除く）、8:30～17:15、【問】法務局柳川支局（☎72・2640）
女性相談	9日（木）、10:00～15:00、法務局柳川支局、【問】同局（☎72・2640）
年金相談	23日（木）、9:30～16:00、柳川商工会館、【問】大牟田年金事務所（要予約☎52・5294）
税務相談	8日（水）、13:30～15:30、柳川商工会館、事業者対象【問】同館（要予約☎73・7000）
宅地建物の無料相談	16日（木）、13:00～15:00、柳川庁舎、【問】県宅建協会柳川地区事務所（☎74・0874）
交通事故相談	16日（木）、10:00～16:00、県柳川総合庁舎。電話相談は土日、祝日を除く毎日、9:00～16:00、【問】県生活安全課（☎092・643・3168）
ふるさとハローワーク	土日、祝日を除く毎日、8:30～17:00、【問】三橋庁舎4階（☎74・1288）
生活困窮者の自立支援相談	祝日を除く月～金曜、【問】市生活支援課（☎77・8177）
筑後若者サポートステーション個別相談	毎月第2・4火曜日、13:00～17:00、【問】（要予約☎0942・30・0087）
県子育て女性就職支援センター個別就業相談	毎月第3水曜日、13:30～15:30、三橋庁舎4階、【問】（要予約☎0942・38・7579）
県中高年就職支援センター個別就職相談	祝日を除く毎週木曜日、10:00～17:00、三橋庁舎4階、【問】（要予約☎092・292・9250）
身体障害者相談会	11日（土）、13:30～16:00、水の郷、市身体障害者福祉協会（☎090・1349・5638）
補聴器の無料相談	10日（金）、13:00～14:30、【問】市福祉課（☎77・8514）
心配ごと相談	祝日を除く毎週木曜、13:00～16:00、水の郷、【問】市社会福祉協議会（☎72・5347）
精神保健福祉相談	第1・2木曜日、13:00～15:00、県南筑後保健福祉環境事務所、【問】（要予約☎72・2176）
健康相談	7日（火）、9:30～11:00、柳川庁舎1階、【問】市健康づくり課（☎77・8536）
子ども・母子・婦人相談	祝日を除く月～金曜、市子育て支援課、【問】同課（☎77・8524）
子どもホットライン24南筑後	毎日24時間、南筑後教育事務所、【問】同事務所（☎0942・52・4949）
教育相談	土日、祝日を除く毎日、9:00～17:00、柳川教育研究所相談室、【問】同相談室（☎74・5955）

■在宅当番医

日程	診療科目、医院名、電話番号
5日（日）	▶内科系＝工藤内科（☎63・7711）▶小児科＝井口こどもクリニック（☎72・1888）▶外科系＝柳川ツジ医院（☎72・1122）、大鶴脳神経外科（☎64・4130）
12日（日）	▶内科系＝長田病院（☎72・3501）、たなか皮ふ科クリニック（☎63・4112）、精神科・心療内科のみ▶小児科＝よこち小児科医院（☎72・1800）▶外科系＝甲斐田医院（☎72・3435）、石橋眼科医院（☎62・2688）
19日（日）	▶内科系＝松尾医院（☎72・2842）▶小児科＝藤野医院（☎76・0011）▶外科系＝高橋皮ふ科医院（☎74・4155）、森田整形外科医院（☎72・5679）
26日（日）	▶内科系＝柳川病院（☎72・6171）、船小屋病院（☎62・4161）▶小児科＝津末医院（☎72・2516）▶外科系＝大城医院（☎73・2427）
29日（水・祝）	▶小児科・内科＝吉田小児科医院（☎74・0550）▶外科系＝川崎耳鼻咽喉科医院（☎72・2235）、くろだ整形クリニック（☎72・1111）

【内科救急指定病院】長田病院（☎72・3501）

柳川市役所
柳川庁舎 ☎73-8111 FAX74-1374
大和庁舎 ☎76-1111 FAX76-1170
三橋庁舎 ☎72-7111 FAX73-8405
柳川消防署 ☎74-0119
日曜、祝日在宅医案内 ☎74-0111

時間外窓口開庁
▷5日（日）、26日（日）＝午前8時30分～正午
▷9日（木）＝午後5～7時
※9、26日は市民課・子育て支援課・健康づくり課の一部、5日は税務課・水道課の一部も開庁

2月の火災件数（かっこは前年）
件数2件（3件） 累計3件（4件）

人の動き（2年2月末の人口・世帯）
人口 65,431人（前月比-98）
男 31,070人（-43）
女 34,361人（-55）
出生19人、死亡75人
転入123人、転出165人
世帯数 25,818世帯（-7）

おにぎえ

東京外国語大学　松岡　薫

どろつくどんの曳山

保加町で復元されたサキヤマ

柳川の秋祭りといえば、三柱神社の「おにぎえ」です。大きな曳山（ひきやま）と銅鑼（どら）や鐘の音に合わせて演じる芸能が特徴的などろつくどんや、華麗な踊りが見る者の目をひく踊山などの行列が市内を巡行する風景をみると、秋を感じる人も多いのではないでしょうか。

このおにぎえは、三柱神社造営に関する、あるお話に由来します。文政８（1825）年、三柱神社が造営された時、旧柳河町の商人らは無償で手伝い、女性たちは三味線と太鼓で工事に興を添えました。しかし、保加町だけはこれに参加しなかったため、周辺地区から不評を買いました。これをなんとか挽回しようとした保加町は、江戸の神田明神に奉納されていた葛西囃子と京都の祇園祭の山鉾（やまぼこ）を参考にして、お囃子と山車を作り、翌年行われた三柱神社の遷座式において披露しました。これが、おにぎえになったと伝わっています。

どろつくどんの曳山の構造をみてみると、一本の柱が貫き、柱の上部には町内ごとに異なる作り物と御幣が飾られています。これを地元の人は「ウワボコ」と呼び、京都の祇園祭の山鉾に似た構造をしています。しかし、このウワボコが巡行中や芸能の奉納に合わせて起き上がったり倒れたりするという機構は、全国的にみても大変珍しいものです。

さて、このおにぎえの行列に小さな山が出ていることをご存じでしょうか。地元の人によると、かつてはどろつくどんの山の前に、「サキヤマ」（あるいは「マエボコ」ともいう）と呼ばれる、小さな山が出ていたそうです。現在は、保加町のみ復元したものが行列に出ています。このサキヤマは学術的には「傘鉾（かさぼこ）」と呼ばれるものに分類されるでしょう。傘鉾は、曳山が巨大化する前の古い形と考えられており、サキヤマがおにぎえに伝承されていることは、大変興味深いです。

併せて、もう１点。昭和３（1928）年に行われた御大典記念行事の際、柳川全体でおにぎえを出すことになったとき、保加町では山にあがれない小さな子どもたちがウサギの仮装をして一緒に行列したそうです。本当ならカラスの仮装もするはずでしたが、準備が間に合わず、ウサギのみになりました。なぜ、ウサギとカラスかというと、曳山の上に飾られた作り物に、ウサギとカラスが描かれているからです。

仮装はこの時だけだったようですが、曳山とともにそれに類似した仮装の行列をするという習俗は、全国的にみられます。京都の祇園祭でも、かつては山鉾巡行の後ろに、仮装した芸者衆が行列を組んで歩いていたそうです。こうした点からも、おにぎえは山鉾屋台行事の特徴をもつ祭礼行事といえます。

ぜひ今年のおにぎえでは、こうした祭りの細部にも注目してみてください。

立花宗茂と闇千代 ドラマプロット

－こんな大河ドラマが見てみたい－

第22話

■文＝小山田桐子／㈱Ｄ＆Ｎ　■イラスト＝大久保ヤマト

※この物語は史実を基に、一部フィクションで作成されています。

第4章 奇跡の復活劇、立花宗茂という武将がいた！③

内職と仕送りで宗茂の浪人生活を支える家臣団

浪人中の生活はつつましいものだったが、京の商人や庄屋たちなど、いつも誰かしら宗茂を支えようとする者が側にいた。それでも浪人の状態で20数名の食い扶持を稼ぐのは簡単なことではない。家臣たちは内職で生活費を稼ぎ、宗茂を支える。

加藤清正のもとに残った小野和泉も元来の倹約にいっそう磨きがかかって守銭奴と陰口をたたかれながらも小銭をためてせっせと仕送りを続けた。

お坊ちゃん育ちの宗茂は庶民の節約術など知る由もない。米が足りず、家臣が雑炊をつくれば、「汁かけ飯が食べたい時は自分でする」と言い、干飯にするため天日干しした残飯を、雨にぬれるままにして、台無しにしてしまう始末。

宗茂、初めての節約生活

しかし、家臣たちは腹を立てるどころか、「些細なことに気を取られるようでは、再仕官はおぼつかない」とそのおおらかさを喜び、より一層身を粉にして、宗茂を支え続けるのだった。

屈折した感情を抱く家康、宗茂を気にしつつも放置続行

自分を拒絶した男の苦境を楽しむ

家臣団の節約生活がすっかり板につくようになっても、家康から声がかかることはなかった。

家康に宗茂を許す気がないわけではない。しかし、自分をはねつけた男が苦しむのを、家康はひそかに楽しんでいた。かわいいと思うからこそ、自分を拒んだ宗茂が憎たらしい。

他の浪人生活を送る大名たちのように、露骨に媚びてこないところもまた、好ましく、憎らしかった。

～人物紹介～

宗茂と共に生きた有名武将たち③

小早川隆景（1533～1597）

宗茂が３番目の父と慕った武将。

寡黙で、誇り高く、物事をじっくり考える慎重派。宗茂と義理の親子の契りを交わし、文禄の役では、立花家が所属する六番隊を率いるなど、公私ともに、深い関係を築く。

毛利秀包（1567～1601）

宗茂と義兄弟の契りを交わした武将。

毛利元就の九男として生まれ、小早川隆景の養子となる。厳しい戦いの最中であっても、宗茂を励まし続けるムードメーカー。関ケ原の敗戦後は、立場の違いから袂を分かつことに…。